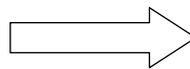




## オーダー時に注意喚起メッセージを表示！

処方オーダー時、「ノルバスク」と「ノルバデックス」等の名称が類似した薬剤選択ミスによるインシデント事例が報告されています。このような薬剤誤選択を防止するため、特に注意を要する薬剤について、薬品確定時に、確認メッセージが表示されるようになりました。

Rp	選択薬品	数量	単位
	のるぼ		



また、定期的に肝機能検査等を必要とする医薬品において、検査を怠ったため、重篤な副作用を引き起こし死亡に至った事例が報告され、検査を行わなかった病院の過失が認められています。そこで、添付文書の「警告」欄に定期的な検査が必要と記載されている医薬品に対し、下記の警告メッセージが医薬品オーダー時に表示されます。

医薬品名	メッセージ
オダイン錠 125mg	肝機能検査を実施してください (少なくとも1ヵ月に1回)
カロナール錠 200mg、細粒 20%	肝機能検査を定期的の実施してください(1日1500mg以上で1ヵ月以上使用の場合)
タイケルブ錠 250mg	肝機能検査を3~6週毎に実施してください
ティーエスワン配合カプセル 20mg、25mg	肝機能検査を2週間に1回以上実施してください
ブイフェンド錠 50mg、200mg	肝機能検査を月1~2回実施してください
ラミシール錠 125mg	肝機能検査、血液検査を定期的の実施してください

## カリウム製剤誤投与防止対策品へ切り替え予定！

カリウム製剤は、希釈せずにワンショット静注すると、不整脈や心停止を起こすおそれがあります。事故防止のため、誤投与（ワンショット静注）防止対策品へ切り替える予定です。

現行採用品	変更予定品
K. C. L. 点滴液 15% (K:40mEq/20mL) アンブル製剤	KCL 注 20mEq キット「テルモ」(20mL) (K:20mEq/20mL) ※
	先端部：外ネジになっており、付属の専用針しか接続できず、三方活栓や他の注射針などの機器との接続ができない。 専用針：薬液注入口が針先ではないため、輸液バッグ以外の他の機器に接続しても、薬液は注入できない。
	
	先端部  専用針 

※現行採用品と濃度が異なります。

## 時間外の電話連絡は緊急時のみに！

時間外は当直薬剤師 1 名で業務を行っています。22 時から 5 時までは宿直時間帯となっていますので、緊急を要する処方箋以外の電話連絡は避けて頂くようお願いいたします。

## 治験患者さんの処方箋は院内で！

当院では、院外処方箋を推奨しておりますが、特別な事情がある場合は院内処方としております。治験患者さんの場合は、保険制度や併用薬の確認があるため、必ず、院内処方でお願いたします。

## 医薬品・医療機器等安全性情報 No. 276

### ★ケトプロフェン外用剤による光線過敏症に係る安全対策について

ケトプロフェン外用剤については、これまでも医療用医薬品、一般用医薬品とも光線過敏症について使用上の注意にて注意喚起してきた。平成 22 年 7 月、欧州医薬品庁が有効性及び安全性を評価した結果、光線過敏症に関して更なる安全対策措置を講じ、一般用医薬品については販売中止との発表を行った。

このような状況から、ケトプロフェン外用剤の光線過敏症に係る更なる安全対策の必要性について検討し、関係企業に対し平成 22 年 10 月 12 日に使用上の注意の改訂を指示。また、一般用医薬品については、リスク区分の変更の必要性について検討し、指定第二类医薬品としての取り扱いを徹底することとなった。

### ★「患者から副作用情報を受ける方策に関する調査研究」について

我が国の副作用報告制度は、企業、医師等の医薬関係者から情報を収集することとなっている。「薬害肝炎事件の検証及び再発防止のための医薬品行政のあり方検討委員会」の最終提言において、患者さんからの副作用に関する情報を活かせる仕組みを創設すべきであると提言されたこと、また近年、欧米各国においては、患者さんからの副作用報告制度を導入する国が増えていることを踏まえ、我が国においても、患者さんからの報告の活用に向けて、平成 21 年度から厚生労働科学研究事業により、「患者から副作用情報を受ける方策に関する調査研究」が開始されている。今回は、この研究の概要、パイロット調査の実施等について紹介する。

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ (<http://www.info.pmda.go.jp/>)  
又は厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/>) から入手可能。

## 販売中止に伴う切り替えのお知らせ

★サブラッド血液ろ過用補充液 BS <人工腎臓透析液>：販売中止（経過措置期限 2012 年 3 月 31 日）

HF-ソリタ血液ろ過用補充液・BW キットに 2011 年 4 月 1 日より切り替え予定。

★ケイツーシロップ 0.2%50mL(瓶)包装（一般名：メナテレノン）<ビタミン K<sub>2</sub> 剤>：販売中止。

一包化(1mL 充填)したスティック包装に切り替わる予定。

## 販売名変更のお知らせ

★メテナリン注 0.2mg（一般名：メチルエルゴメトリンマレイン酸塩）<子宮収縮止血剤>

（旧）メテナリン注 0.2→（新）メチルエルゴメトリン注 0.2mg 「あすか」

医療事故防止対策の一環として販売名変更。経過措置満了日は 2011 年 3 月 31 日。

## ベタフェロン皮下注用 960 万国単位、針付製品に変更予定！

### ★ベタフェロン皮下注用 960 万国単位(一般名:インターフェロンβ-1b(遺伝子組換え))

DI Express No2 でお知らせしたように、30G 注射針付製品へ変更、ベタフェロン皮下注セット S (27G 注射針、注射用アルコール綿) は販売中止となります。新包装製品にはアルコール綿は同梱されないため、院外処方の場合は医材処方、院内は処方オーダーをして下さい。自己注射用補助器具「ベタアシスト」は新包装製品に使用できないため販売中止、「ベタウェイ」に変更予定。2011 年 4 月 1 日より切り替え予定。

## 包装変更等のお知らせ

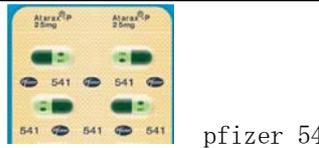
### ★消毒用エタプロコール(一般名:エタノール)〈外用殺菌消毒剤〉

		変更前		変更後	
サイズ (mm)	幅	75		66	
	奥行き	75		66	
	高さ	183		190	
重量(g)		470	丸型容器	476	角型減容容器

### ★キサラン点眼液 0.005%(一般名:ラタノプロスト)〈緑内障・高眼圧症治療剤〉

	変更前		変更後
ボトル外観		→	 点眼液の残量が見えるよう、ボトル側面に透明の窓部分新設。 ボトル保護キャップが開けやすくなった。

### ★アタラックス P カプセル 25mg(一般名:ヒドロキシジンプアモ酸塩)〈抗アレルギー性緩和剤〉

	変更前		変更後
外観 (PTP シートに記載されていた識別コード変更)	 AT-P25	→	 pfizer 541

### ★ホクナリンテープ 0.5mg、1mg、2mg(一般名:ツロブテロール)〈経皮吸収型気管支拡張剤〉

	変更前		変更後
外観 (内袋デザイン変更、テープ表面に含量表示)		→	

### ★光糖液 5%50mL(一般名:ブドウ糖注射液)

プラスチックボトル容器の樹脂量を調整 (9g→8g) し、ボトル軽量化。材質・形状については従来品と変更無し。

### ★エプジコム配合錠(一般名:ラミブジン・アバカビル硫酸塩)〈抗ウイルス化学療法剤〉

### ★コンビビル配合錠(一般名:ジドブジン・ラミブジン)〈抗ウイルス化学療法剤〉

グラクソ・スミスクライン株式会社より製造販売承認をヴィーブヘルスケア株式会社に承継。製造販売元、会社ロゴの表示変更。

## 効能・効果追加等のお知らせ

### ★オルベスコ 200 $\mu$ g インヘラー56 吸入用(一般名:シクレソニド)＜吸入ステロイド喘息治療剤＞

【用法・用量】小児：100～200 $\mu$ g を1日1回吸入。コントロール良好の場合は50 $\mu$ g まで減量可。

### ★献血ヴェノグロブリン IH5%静注(一般名:ホリエチレンジクロール処理人免疫グロブリン)＜ヒト免疫グロブリン製剤＞

【効能・効果】慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善

【用法・用量】1日400mg/kg を5日間連日点滴静注又は直接静注（適宜減量）。投与後1ヵ月間は追加投与しない。

### ★カロナール錠 200mg、細粒 20%(一般名:アセトアミノフェン)＜鎮痛解熱剤＞

【効能・効果】変形性関節症

【用法・用量】＜急性上気道炎、小児科領域以外＞1回300～1000mg を4～6時間以上の間隔をあけて投与。  
1日最大総量4000mg。空腹時投与は避ける。

## 新規採用常備医薬品等のお知らせ

平成23年1月25日に開催された薬事委員会において、新規常備医薬品8品目、剤形・規格追加医薬品2品目、切り替え医薬品3品目、削除医薬品5品目が承認されました。詳細につきましては、紙面末に医薬品集の追補版とともに掲載しています。

## 院内副作用報告

### ★2011年1月に報告された副作用情報

医薬品	副作用名
グラクティブ錠 25mg	APTT 延長、肺出血

## 削除薬のお知らせ

下記薬剤オーダ中止。

オーダ中止日	商品名	
2010/11/22	ミオブロック静注 4mg	販売中止
12/13	ヒューマトローペン MG	ヒューマトローペン 6mg に切り替え
12/13	ヴァイデックス錠 100mg	
12/16	ジヒデルゴット錠 1mg	
12/28	2%ミケラン点眼液	
2011/1/11	マイリス静注用 200mg	販売中止
1/13	フェノバルエリキシル	
1/17	ヒューマログミックス 25カート	
1/18	メキサン注 10mg	販売中止
1/18	ガストロピロール末	販売中止
1/27	メプチンキッドエア-2.5mL	メプチンキッドエア-5 $\mu$ g 吸入に切り替え
2/7	ノルディトロピン S10mg	ノルディトロピンフレックスプロに切り替え
2/9	(院)イソジン G シュガー100g	

☆Drug Safety Update No. 196 より使用上の注意改訂のお知らせ

改訂内容の重要度 ★：最重要 ※：重要

成分名（薬品名）	主な改訂内容
ヒルシカイニト <sup>®</sup> 塩酸塩水和物 （サリス <sup>®</sup> ムカ <sup>®</sup> セル <sup>®</sup> ・注射液）	<p>※重大な副作用：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心室頻拍（Torsades de pointes を含む）、心不全…ショック、心停止に至る場合もある。</li> <li>・急性腎不全…ショック等による急性腎不全があらわれることあり、十分観察、異常が認められた場合、投与中止、適切な処置。</li> </ul> <p>※過量投与：徴候・症状…心停止、心不全、心室頻拍（Torsades de pointes を含む）、ショック。</p>
ヒルシカイニト <sup>®</sup> 塩酸塩水和物（経口剤） （サリス <sup>®</sup> ムカ <sup>®</sup> セル <sup>®</sup> ）	<p>※重大な副作用：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心室頻拍（Torsades de pointes を含む）、心不全…頻回な胸部 X 線検査等を実施。</li> </ul>
シクロスボリン （サント <sup>®</sup> イミュン点滴静注用、ネオラル内 用液・カプセル）	<p>※重大な副作用：肝不全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>…肝機能障害、黄疸等の肝障害、肝不全があらわれることあり。異常が認められた場合、減量又は投与中止。</li> </ul>
イマチニブ <sup>®</sup> メシル酸塩 （ケ <sup>®</sup> リベック錠）	<p>※重大な副作用：腫瘍崩壊症候群</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>…血清中電解質濃度及び腎機能検査を行うなど、患者の状態を十分観察。異常が認められた場合は投与中止、適切な処置（生理食塩液、高尿酸血症治療剤等の投与、透析等）を行うとともに、症状が回復するまで患者の状態を十分観察。</li> </ul>
スチニブ <sup>®</sup> リンゴ <sup>®</sup> 酸塩（スーテントカ <sup>®</sup> セル）	<p>※重大な副作用：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出血…脳出血</li> <li>・一過性脳虚血発作、脳梗塞…十分観察、異常が認められた場合には減量、休薬又は投与中止、適切な処置。</li> </ul>

※DSU について：最重要、重要の情報を掲載しています。その他詳細情報については、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.info.pmda.go.jp/>）で確認可能。

## ★新規常備医薬品 HF追補版

平成23年1月26日

## 1. 新規常備医薬品 (合計8品目)

★平成23年2月8日(火)よりオーダ開始

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
アブリキサン点滴 静注用	注	100mg	56,982	大鵬	Paclitaxel 抗悪性腫瘍剤(乳癌) ★パクリタキセルとアルブミンを結合させた製剤 →溶媒不使用(従来薬は溶媒としてポリオキシエチレンヒマシ油と無水エタノール使用)で生理食塩液に可溶 →溶媒関連過敏症改善で点滴時間の短縮(点滴時間30分) ★特定生物由来品 【発売:2010.9.24】
イビベル吸入粉 末剤	吸入	20mg/本	2080.5	第一三共	Laminamivir octanoate hydrate インフルエンザウイルス感染症治療剤 ★1回吸入で従来薬5日間投与と同等の効果 →コンプライアンス向上 ★ノイラミニダーゼ阻害剤 ★小児適応有り 【発売:2010.10.19】
ザイザル	錠	5mg	121.9	グラクソ・スミ スクライン	Levocetirizine hydrochloride 持続性選択H <sub>1</sub> 受容体拮抗剤 ★ジレットクの光学活性体 ★他の抗アレルギー薬と比較して鎮静作用が少ない(脳内の移行が少ない) ★他のアレルギー薬(¥122.2~164.6/日と比較して1日薬価が安価) ★小児適応有り 【発売:2010.12.10】
トラマル	Cap	25mg	37.7	日本新薬	Tramadol hydrochloride 癌疼痛治療剤 ★非麻薬扱いで麻薬と同等の鎮痛効果 ★麻薬製剤に比較して安価 ★中枢作用、ナルコチン・セロトニン再取り込み阻害作用を有する 【発売:2010.9.17】
フェリコン鉄	静注	50mg/A	166	日本臓器製薬	Gidefferon 鉄欠乏性貧血改善剤 ★1管中の鉄含有量多い(50mg)→注射回数軽減 ★幅広いpHで安定→遊離鉄イオンの発生が少なく活性酸素の発生が少ない ★従来薬(フェゾン)で報告されている低P血症、骨軟化症の副作用が無い 【発売:1986.8】
ホスレノール ル	錠	250mg	194.1	バイエル	Lanthanum carbonate hydrate 高リン血症治療剤 ★非カルシウム性リン吸着剤→高Ca血症の発現が少ない ★ランタンの体内蓄積リスクが低い ★本剤1500mg/日はカルシウム500mg錠3,000mg/日(=6錠)、フォスフォロック錠3,000-4500mg/日と同等のリン低下効果 【発売:2009.3.11】

リコモジュリン点滴静注用	注	12800U	38,352	旭化成	Thrombomodulin Alfa (genetical recombination) 血液凝固阻止剤 ★世界初抗凝固因子ヒトロンボモジュリン遺伝子組換え製剤 ★プロテインC活性化促進→活性化第V因子及び活性化第VIII因子を不活性化→トロンビンの生成抑制→血液凝固阻害 ★DIC 離脱率はヘパリンに対し非劣性 ★1日1回30分の点滴で効果発揮(既存薬は24hr持続点滴必要) ★トロンビンを直接的に阻害しない濃度でトロンビン生成抑制→出血リスク少ない 【発売：2008.5.12】
ロレム	錠	8mg	82.6	武田	Ramelteon 睡眠導入剤 ★選択的メトニン受容体作動薬(新規作用機序) ★睡眠覚醒リズムを改善 ★睡眠中枢を優位に導き睡眠誘発 ★抗精神薬、習慣性医薬品の指定を受けていない 【発売：2010.7.6】

## 2. 剤形・規格追加医薬品 (合計 2品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
デュロテップ MT パッチ	貼付	2.1mg/ 枚	1926.2	ヤンセン	Fentanyl 経皮吸収型持続性疼痛治療剤 ★難治性疼痛に有用 ★用量調整が容易 ★最小規格→低用量からの導入可能 【発売：2008.7.7】
トレランG	内用液	50g/本	140.8	味の素 ファルマ	Liquid glucose 経口糖耐容力試験用糖質液 ★妊婦の耐糖能検査スクリーニングである50gグルコースチャレンジテスト用 ★250-300本/年使用 【発売：1968.10】

### 3. 切り替え医薬品 (合計 3 品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
イオパミロン 370 シリンジ	注	100mL	6,652	コカミル岐	Iopamidol 非イオン性尿路・血管造影剤 ★イオパミロンの後発品 ★安定性、品質等先発品と同等 ★先発品の薬価に対して安価 →薬剤費節減、患者負担軽減 イオパミロン 370 シリンジ 100mL 薬価：¥11,583 【発売：2001.7.6】
ジェットロビン ゴークイック注用	注	12mg/本	110,185	ファイザー	Somatropin (genetical recombination) 成長ホルモン製剤 ★プレフィルド製剤→ペン型注入器への装着不要(投与量の 初回設定は使用開始時 1 回だけで、以降不要) ★手技簡便 → 手技指導時間の短縮 【発売：2010.10.7】
ルデイトロビン フレックスプロ	注	10mg/本	103,013	ノボ ルディスク イスク	Somatropin (genetical recombination) 成長ホルモン製剤 ★プレフィルド製剤→溶解・ペン型注入器への装着不要 ★手技簡便 → 手技指導時間の短縮 【発売：2010.10.29】

### 4. 削除医薬品 (合計 5 品目)

商品名	剤形	規格	削除理由
イオパミロン 370 シリンジ	注	100mL	イオパロミン 370 シリンジ採用のため、削除
サジテン	Cap	1mg	サイザル錠 5mg 採用のため、削除
ジェットロビン TC	注	12mg/本	ジェットロビンゴークイック採用のため、削除
ルデイトロビン S	注	10mg/本	ルデイトロビンフレックスプロ採用のため、削除
フェジン	注	40mg/本	フェリコン鉄静注用 50mg 採用のため、削除

## 抗ウイルス剤

ラニナミビルオクタン酸エステル水和物

laninamivir octanoate hydrate

★イナビル Inavir

第一三共

コード 薬価

吸入粉末剤:20mg [イナビ 41] 2,080.5

【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の治療

【用】成人、10歳以上の小児:40mgを単回吸入 10歳未満の小児:20mgを単回吸入

【警】本剤の必要性を慎重に検討 予防投与における有効性・安全性は確立していない

【禁】本剤成分過敏症

【備考】長時間作用型ノイラミニダーゼ阻害剤

## 抗腫瘍性植物成分製剤

パクリタキセル paclitaxel

★アブラキサン Abraxane

大鵬

コード

薬価

点滴静注用〔毒〕:100mg/V

[アフラ61]

56,982

【効】乳癌

【用】1日1回260mg/m<sup>2</sup>を30分かけて点滴静注 少なくとも20日休薬 これを1コースとして繰り返す（適宜減量）

【警】緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで適切症例のみに実施 有効性・危険性を十分説明し同意を得てから投与 骨髄抑制等の重篤な副作用が起こることあり、頻回に臨床検査を行う、十分観察 添付文書熟読 投与方法、適応症、薬物動態等が他のパクリタキセル製剤と異なることを理解して投与

【禁】重篤な骨髄抑制 感染症 本剤又はパクリタキセル、アルブミン過敏症 妊婦又はその可能性のある婦人

【重大な副作用】骨髄抑制 末梢神経障害 麻痺 脳神経麻痺 ショック アナフィラキシー様症状 間質性肺炎 肺線維症 急性呼吸窮迫症候群 心筋梗塞 うっ

血性心不全 心伝導障害 脳卒中 肺塞栓 肺水腫 血栓性静脈炎 難聴 耳鳴 消化管壊死 消化管穿孔 消化管出血 消化管潰瘍 重篤な腸炎 腸管閉塞 腸管麻痺 肝機能障害 黄疸 膵炎 急性腎不全 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群) 播種性血管内凝固症候群(DIC)

【備考】アルブミン懸濁型 特定生物由来品

## 下垂体ホルモン剤

ソマトロピン(遺伝子組換え)

somatropin (genetical recombination)

★ジェノトロピン Genotropin

ファイザー

コード 薬価

ゴークイック注用:12mg/本

[シエノ71]

110,185

【効】(1)骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症 (2)骨端線閉鎖を伴わない次の疾患における低身長(a)ターナー症候群 (b)慢性腎不全 (c)プラダーウィリー症候群 (3)成人成長ホルモン分泌不全症(重症に限る) (4)骨端線閉鎖を伴わない SGA 性低身長症

【用】(1)1週間に0.175mg/kgを2～4回に分けて筋注又は6～7回に分けて皮下注 (2)(a)1週間に0.35mg/kgを2～4回に分けて筋注又は6～7回に分けて皮下注 (b)1週間に0.175mg/kgを6～7回に分けて皮下注、開始6カ月後以降、増量基準に適合した場合は0.35mg/kgまで増量可 (c)1週間に0.245mg/kgを6～7回に分けて皮下注 (3)1週間に0.021mg/kgを6～7回に分けて皮下注 1週間に0.084mg/kgを上限とし漸増 1日最大量1mg(適宜増減) (4)1週間に0.23mg/kgを6～7回に分けて皮下注 効果不十分な

場合は0.47mg/kgまで増量

【禁】糖尿病 悪性腫瘍 妊娠又はその可能性のある婦人 プラダーウィリー症候群患者のうち、高度な肥満又は重篤な呼吸器障害

【重大な副作用】痙攣 甲状腺機能亢進症 ネフローゼ症候群 糖尿病

p105

## 下垂体ホルモン剤

ソマトロピン(遺伝子組換え)

somatropin (genetical recombination)

★ノルディトロピン Norditropin

ノボ

薬価

コード

フレックスプロ注:10mg/本

[ノルテ64]

103,013

【効】(1)骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症 (2)骨端線閉鎖を伴わない次の疾患における低身長 (a)ターナー症候群 (b)軟骨異栄養症 (3)成人成長ホルモン分泌不全症(重症に限る) (4)骨端線閉鎖を伴わない SGA 性低身長症

【用】(1)1週間に0.175mg/kgを6~7回に分けて皮下注 (2)(a)(b)1週間に0.35mg/kgを6~7回に分けて皮下注 (3)1週間に0.021mg/kgを6~7回に分けて皮下注 1週間に0.084mg/kgを上限に漸増 1日最大量1mg(適宜増減) (4)1週間に0.23mg/kgを6~7回に分けて皮下注 効果不十分な場合は0.47mg/kgまで増量

【禁】糖尿病 悪性腫瘍 妊娠又はその可能性のある婦人

【重大な副作用】○脚悪化 けいれん 甲状腺機能亢進症 ネフローゼ症候群 糖尿病

p125

## 抗ヒスタミン剤

レボセチリジン塩酸塩 Levocetirizine hydrochloride

★ザイザル Xyzal

GSK

コード

薬価

錠:5mg

[サイサ01]

121.9

【効】アレルギー性鼻炎、蕁麻疹 成人:湿疹・皮膚炎、痒疹、皮膚そう痒症 小児:皮膚疾患(湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症)に伴うそう痒

【用】1回5mgを1日1回就寝前 1日最高10mg(適宜増減) 7歳以上15歳未満の小児:1回2.5mgを1日2回朝食後及び就寝前

【禁】本剤成分又はピペラジン誘導体過敏症 重度の腎障害(クレアチニンクリアランス 10mL/min 未満)

【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 痙攣 肝機能障害 黄疸 血小板減少

【備考】セチリジンのR体(光学活性体)

p167

## 高リン血症治療剤

炭酸ランタン水和物 lanthanum carbonate hydrate

★ホスレノール Fosrenol バイエル

	コード	薬価
チュアブル錠:250mg	[ホスレ 01]	194.1

【効】透析中の慢性腎不全患者における高リン血症の改善

【用】1日 750mg を 3 回に分割して食直後服用(適宜増減) 最高用量 1日 2,250mg

【禁】本剤成分過敏症

【重大な副作用】腸管穿孔 イレウス 消化管出血 消化管潰瘍

【備考】消化管内でリン酸イオンと結合しリン吸収阻害

p186

## 抗凝血剤

トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)

thrombomodulin alfa (genetical recombination)

★リコモジュリン Recomodulin 旭化成ファーマ

	コード	薬価
点滴静注用:12800U/V	[リコモ 61]	38,352

【効】汎発性血管内血液凝固症(DIC)

【用】1日 1回 380U/kgを約 30分かけて点滴静注(適宜減量)

【禁】頭蓋内出血 肺出血 消化管出血 本剤成分過敏症 妊婦又はその可能性のある婦人

【重大な副作用】出血

p194

## 鉄欠乏性貧血治療薬

シデフェロン cideferron

★フェリコン鉄 Ferricon

日本臓器  
薬価

コード

[フェリ62]

166

静注液:50mg/2mL/A

【効】次の場合の鉄欠乏性貧血(急・慢性出血による貧血、本態性低色素性貧血等) (1)経口投与が無効、ヘモグロビン値が十分に上昇しない (2)鉄剤の経口投与が禁忌、不耐容性 (3)大量又は頻回の失血により鉄欠損があり、鉄の急速な補給が必要

【用】1日 50~100mg をそのまま、又は用時希釈し 2~3分間かけて徐々に静注 用時混合し約 1時間かけて点滴静注 (必要鉄量を算出し投与)

【禁】重篤な肝障害 鉄欠乏状態にない患者 鉄注射剤過敏症

【重大な副作用】ショック

p223

## 解熱鎮痛薬 非麻薬性鎮痛剤

トラマドール塩酸塩 tramadol hydrochloride

★トラマール Tramal

日本新薬  
薬価

コード

[トラマ01]

37.7

Cap[劇]:25mg

【効】軽度から中等度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】1日 100~300mg を4回に分服(適宜増減) 1回 100mg、1日 400mg を超えない

【禁】本剤成分過敏症 アルコール、睡眠剤、鎮痛剤、オピオイド鎮痛剤又は向精神薬による急性中毒患者 モノアミン酸化酵素阻害剤投与中、又は中止後 14日以内 治療により十分な管理がされていないてんかん患者

【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 痙攣 依存性

p265

## その他の中枢神経系用剤

ラメルテオン ramelteon

★ロゼレム Rozerem

武田  
薬価

コード

錠:8mg

[ロゼレ 01]

82.6

【効】不眠症における入眠困難の改善

【用】1回 8mg を就寝前投与

【禁】本剤成分過敏症 高度な肝機能障害 フルボキサ  
ミンマレイン酸塩

【重大な副作用】アナフィラキシー様症状

【備考】メラトニン受容体アゴニスト

p442

## その他の麻薬

フェンタニル fentanyl

★デュロテップ Durotep

ヤンセンファーマ  
コード 薬価

MT パッチ[麻][劇]:2.1mg

[デュロ 45] 1,926.2

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌、慢性疼痛に  
おける鎮痛

【用】胸部、腹部、上腕部、大腿部等に貼付し、3日毎  
(約72時間)に貼り替えて使用(オピオイド鎮痛剤から  
切り替えて使用)

【警】本剤の温度が上昇するとフェンタニルの吸収量が増加、過量投与になり、死に至るおそれあり 貼付中は、外部熱源への接触、熱い温度での入浴等を避ける 発熱時には患者の状態を十分観察、副作用発現に注意

【禁】本剤成分過敏症

【重大な副作用】依存性 呼吸抑制 意識障害 ショック  
アナフィラキシー様症状 痙攣

【備考】経皮吸収型持続性疼痛治療剤

p453

### 診断用薬

デンプン部分加水分解物 liquid glucose

★トレラン G 液 Trelan G

味の素  
薬価

液:50g/150mL/瓶

コード  
[トレラ 03]

140.8

【効】糖尿病診断時の糖負荷試験に用いる

【用】1回 50g、75g 又は 100g 小児:1.75g/kg を経口投与 (糖負荷試験の判定基準は添付文書参照)

【備考】経口糖忍容力試験用糖質液

p457

### X線造影剤(ヨード製剤)

イオパミドール iopamidol

★オイパロミン Oypalomin

コニカミルタ エムジー  
コード  
薬価

370 注:100mL/シリンジ

[オイハ 62] 6,652

【効】大動脈撮影,選択的血管撮影,四肢血管撮影,デジタルX線撮影法による静脈性血管撮影・動脈性血管撮影,コンピュータ断層撮影における造影,静脈性尿路撮影 370:血管心臓撮影

【警】ショック等の重篤な副作用 特に高濃度製剤については脳槽・脊髄造影には使用しない

【禁】ヨード又はヨード造影剤過敏症 重篤な甲状腺疾患

【原禁】一般状態の極度に悪い患者 気管支喘息 重篤な心障害 重篤な肝障害 重篤な腎障害(無尿等) 急性膵炎 マクログロブリン血症 多発性骨髄腫 テタニー 褐色細胞腫及びその疑い

【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 腎不全 肺水腫 せん妄 錯乱 健忘症 麻痺 意識障害 失神 血小板減少 痙攣発作 肝機能障害 黄疸 心室細動 冠動脈攣縮 皮膚粘膜眼症候群